

## 事業計画の特徴

- 埋立てが完了した**一般廃棄物最終処分場跡地（約16,000㎡）**に太陽光発電設備を、スポーツ施設に隣接する市有地に**ソーラーカーポート型の太陽光発電設備**を導入し、**公有地の有効利用**を行う。いずれの事業も、実施者の選定の際に施工等を地域の事業者が担うことを要件とするとともに、発電した余剰電力を**地域新電力である那須野ヶ原みらい電力**を通じて、**市内の公共施設や農業関連施設に供給**する。これにより、本市の特徴的産業である農業の脱炭素化に貢献し、**ゼロカーボン農産物というブランド化に寄与**する
- また、民間事業者向け太陽光発電設備の導入を進める。これらの取組を通じ、**市内全域の脱炭素化**につなげる

### 事業計画の概要（民間） 再エネ：3,348kW

取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>54件</li> <li>3,348kW</li> </ul>
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>54件</li> <li>2,052kWh</li> </ul>

### 事業計画の概要（公共） 再エネ：3,059kW

取組	規模
一般廃棄物最終処分場跡地を活用した太陽光発電設備の導入 サッカー場隣接地を活用したソーラーカーポート型太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>2件</li> <li>3,059kW</li> </ul>

### 事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
6,407kW	61,404 t-CO2	27.8億円	7.2億円	令和5年度～令和9年度

### 取組のイメージ

